

1. 件名：特定原子力施設監視・評価検討会（第 107 回）に係る面談

2. 日時：令和 5 年 4 月 4 日（火）14:00～16:15

3. 場所：原子力規制庁 6 階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

長官官房

森下審議官

原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

竹内室長、澁谷企画調査官、岩永企画調査官、正岡企画調査官、大辻室長補佐、

木原室長補佐、石井係長、高橋係員

塩唐松係長（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所（テレビ会議システムによる出席）

小林所長

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 6 名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 12 名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、次回（第 107 回）特定原子力施設監視・評価検討会（以下「検討会」という。）の議題に関し、資料に基づき以下について説明を受けた。

✓ 1 号機 PCV 内部調査（後半）について

✓ 廃炉中長期実行プラン 2023

✓ 東京電力福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた固体廃棄物の分析計画

✓ HIC スラリー移替え作業の進捗状況

✓ 1・3 号機 S/C 水位低下に向けた取り組み状況について

✓ 2022 年 3 月 16 日に発生した福島県沖地震による影響確認について

- 原子力規制庁は、上記の内容を確認するとともに、以下のとおりコメントを行った。

【1 号機 PCV 内部調査（後半）について】

➤ ペDESTALの支持機能喪失時の影響評価に関して、今後の検討内容及びその評価結果について示すこと。

➤ 本日の資料は 3 月 29 日までの調査内容を反映したものと認識しているが、第 107 回検討会においては、それ以降の調査内容も含めて資料にまとめて示すこと。

【廃炉中長期実行プラン 2023】

➤ 当日の議論では、2023 年 3 月に改定した中期的リスクの低減目標マップにおい

て、優先して取り組むべき事項として位置付けた固形状の放射性廃棄物に対する計画を中心に説明すること。

**【東京電力福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた固体廃棄物の分析計画】**

- 見込まれる分析数に対して、現行の分析施設及び今後設置予定の分析施設がどの程度の分析能力を有するのか示すこと。
- 東京電力から、原子力規制庁からのコメントについて検討の上、検討会に向けて対応が必要なものについては、適切に対応する旨回答があった。

**6. 資料**

- 廃炉中長期実行プラン 2023
- 廃炉中長期実行プラン 2023（工程表）
- 東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた分析体制の整備に係る当面の対応について
- 東京電力福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた固体廃棄物の分析計画
- 1号機 PCV 内部調査（後半）について
- 福島第一原子力発電所 1号機原子炉格納容器内部調査 ROV-A2 調査 3日目の状況について
- 1/2号 SGTS 配管撤去（その1）の進捗状況について
- 1・3号機 S/C 水位低下に向けた取り組み状況について
- HIC スラリー移替え作業の進捗状況
- 建屋滞留水処理等の進捗状況について
- 3号機 使用済燃料プール内の制御棒等高線量機器取り出し作業の開始について
- 仮設集積解消に関する進捗状況
- 1-2号機廃棄物処理建屋への流入抑制
- 2022年3月16日に発生した福島県沖地震による影響確認について